

# 第11回日本プロオーケストラファンクラブ協議会総会 金沢総会議事要録

時 間 17:00～18:30  
場 所 ANAホリディ・イン金沢スカイ18階トップオブカナザワ  
出席者 札幌くらぶ、仙台フィルハーモニークラブ、山響ファンクラブ、群響ファンズ、  
名フィル・ファンクラブ、広響ファンクラブ、石川県立音楽堂楽友会、都響俱  
楽部、オーケストラ創造から会員・オブザーバー等63名

## 式次第

開会のあいさつ	-----	J O F C 会長	上田 文雄
来賓あいさつ	-----	石川県民スポーツ部長	飴谷 義博
		金沢市文化スポーツ部長	嶋浦 雄峰
歓迎のあいさつ	-----	石川県立音楽堂楽友会代表幹事	武田 浩
閉会のあいさつ	-----	J O F C 金沢実行委員会事務局	柵池 康信

## 議 事

### 1. 日本プロオーケストラファンクラブ協議会会則の改正について

総会議案書に改正案資料の掲載がなかったため、口頭で日本プロオーケストラファンクラブ協議会会則第4条の会員に関する規定に、現状に即した整備をするため会員以外の団体・個人がオブザーバーとして総会等に参加できる、ただし、議決権は有しない、とする規定を同条に第2項として追加する改正案を提案し、承認された。

### 2. 新会員の紹介について（九響倶楽部）

9月に加入するとの機関決定したのと連絡を受け、8番目の会員となった九響倶楽部を紹介する。ただし、日程の都合で今回は出席していない。  
次回での出席を楽しみにする。

### 3. 次年度の開催場所について

2018年総会開催について、札幌くらぶ開催したいとの希望が示されたことが報告、了承され、札幌くらぶから9月22日（土）に開催することが報告された。

また、総会を伴わない演奏会鑑賞と交流会の開催について、2019年3月17日（土）を検討したいとの意思表示が都響倶楽部からあったことが報告、了承され、詳細については後日J O F C事務局から各クラブに連絡することとする。

### 4. その他

2018年札幌総会における役員改選について、会長、幹事長、事務局長は12年の長きにわたりその役職を担ってきたことから交代についての提案があり、各クラブで持ち帰って検討を依頼することとなる。

分科会 財務分科会（Aテーブル 11名）  
広報分科会（Bテーブル 10名）  
会員拡大分科会（Cテーブル 11名、Dテーブル 11名、Eテーブル  
10名、Fテーブル 10名）

テーブルごとの発表（まとめ）

財務分科会では「現会費でクラブ運営はできている。」「会費未納者は退会に繋がっている。」「会計担当は事務局長が担っている。」

広報分科会では「会報の編集、発行を担当者が1人で負担が掛かっている。」「会報の発行は担当者の負担が重く年2回がやっとで1回しか出せない状況にある。」「会報の印刷はネット印刷を利用し経費節減に繋がっている。」

会員拡大分科会では「会員募集は定期演奏会のロビーのデスクでの案内がほとんどである。」「会員が高齢化してきており対策が必要と考えられている。」「会員の知人友人に対して会報試読で入会を勧めている。」「イベントの参加者に入会を勧めている。」「活動が低調でほとんど行っていない。」

など報告されたが、協議の時間が足りなく踏み込むまで至らなかった、との報告がほとんどで、今後の総会では分科会なりワーキングトークなりの協議の時間を多くとる必要があるということであった。